調達仕様書

令和２年１月

日本財団

仕様全般

<はじめに>

本仕様書は公益財団法人日本財団(以下、「当財団」という。）の役職員用ノートPC等の機器調達に適用する。

また、当財団は、下記を目的として、当財団のノートPCの更改を実施する。
なお、目的の優先順位は①→②→③の順とする。
①モバイルワークの維持
②Windows 10 へのアップグレード
③機器老朽化に伴う、機器交換
本調達は、[日本の公共部門のコンピューター製品及びサービス調達に関する措置]（平成４年１月２０日　アクション・プログラム実行推進委員会）に準拠し一般競争入札に付し、これを実施する。

1. 調達概要

1.1. 調達内容

ノート PC 250 台及び保守サポート

1.2. 契約条件

売買契約による。

1.3. 納入スケジュール

・先行納入：契約締結の日より 1 ヶ月以内(5 台)
・納入　　：契約締結の日より 3 ヶ月以内(245 台)

1.4. 調達範囲

1.4.1.ノート PC

ノート PC の種類及び調達範囲については[別紙 1 機能要件・非機能要件一覧]を参照すること。

1.5. 工程

1.5.1.機器の納入

本仕様書において調達する物品の納入場所は以下の通り。
・東京都港区赤坂 1 丁目 2 番 2 号　日本財団ビル

1.5.2.計画

受注者は落札後、7 日以内に担当者と協議の上、納入スケジュールを決定すること。
受注者は決定したスケジュールに従い、それぞれの作業を期間内に終了すること。
ただし、スケジュール決定後、当財団と受注者の協議によりスケジュールを変更することもある。

1.5.3.サービス開始

本仕様書で要求する全機能は全機能提供開始日から利用できること。
本作業に際し、既存業者と調整が必要な場合には、担当職員と相談の上、適宜行うこと。また、調整等で発生する費用は受注業者の負担として、入札金額に含めること。

1.6. 責任の所在

1.6.1.保障

契約期間中に、当財団の取扱の過失によらない原因で納入物品に損傷等の不良、不備が認められる箇所が生じた場合には、受注者の責任において速やかに無償で修理すること。物品製造者、サービス提供者の如何に関わらず受注者が問題の責任を負うこととする。

1.6.2.損失補償

ノート PC 納入は全て受注者の責任において行い、導入にあたり第三者にあたえた損害に対する保障は受注者の負担とする。

1.7. 情報の開示

受注者において当財団が提供した情報を第三者に開示する必要がある場合は、事前に当財団より書面（メールを含む）による承認を得ること。

1.8. 価格

受注者は本納品に係る諸費用を含むものを価格として契約する。

2. 検収

2.1. 納入検査

受注者は各物品の納入と同時に納入書を提出し、当財団担当職員の指示に従い納入検査を受けるものとする。検査の結果、本調達機器の全部、または一部に不合格品が生じた場合には、当財団担当職員の指示に従い、指定した日時までに代替品の納入、もしくは必要な修復を行なうこと。

2.2. 納入物

受注者は、契約日より 3 ヶ月以内に以下、物品を納入すること。

- ◆ ノート PC 250 台（本体及び附属品）
- ◆ 保守 一式

別紙1 機能要件・非機能要件一覧

ソフトウェア		
	OS	
		Windows 10 Pro 64 bit
ハードウェア		
	OS	
		Windows10 Pro 64bit が利用可能なこと
	CPU性能	
		第8世代 Corei5 以上であること
	主記憶装置	
		メインメモリは、8GB以上搭載すること。
	ディスク	
		SSD256GB
	画面解像度	
		12インチ以上　～ 14インチ以下。解像度1920×1080以上であること
	光学ドライブ	
		光学ドライブの搭載は問わない。
	LAN	
		LANコネクタ(RJ-45)を搭載していること。※別途、オプション製品も可
	無線LAN	
		IEEE802.11a/b/g/n/ac 準拠していること。
	SIM	
		KDDI 社が提供するSIMが利用可能であること。
	キーボード	
		JIS標準配列のキーボードを有すること。ただしテンキーは含まれていないこと。
	タッチパッド	
		タッチパッドを有すること。
	インターフェース	
		・USB3.0以上に対応したインターフェースを2以上用意すること ・HDMI出力端子を1以上用意すること
	重量	
		バッテリーを含み1.0kg以下であること。
	映像入力、音声入出力	
		Web会議が実現可能なWebカメラ、マイク、スピーカーを内蔵すること。音声入出力端子を有すること
	駆動時間	
		バッテリ駆動時間はJEITA 2.0準拠で約11時間以上あること。
	セキュリティチップ	
		TPM(TCG v2.0準拠)を内蔵していること。
保守		
	機器保守	
		4年間の製品保守を含むこと
		通常利用時における下記内容の修理対応は機器保守に含むこと。 ・機器破損(画面割れ、接触不良等を含む)・水漏れ
		・保守、運用においてサポート要員の常駐は不要とする
		日本語によるサポートデスクサービスを提供すること。 ・問い合わせ時間帯は平日 9 時～17 時であること。 ・電話・メールによる問い合わせが可能なこと。
その他		
	堅牢性	
		100kgfの力に耐えうること